

美 楽 舎

B i G a K u S Y a
Newsletter

No. 297

会報 第 297 号 (平成 28 年 7 月発行)

東京都中央区銀座 1-13-4 大和銀座一ビル6F
K's Gallery 内

Tel 03-5159-0809 Fax 03-5579-9004

Mail kgallery@eagle.ocn.ne.jp HP <http://bigakusya.com>

第 321 回 (6 月) 例会

銅版画家 入江明日香さん講演

「銅版画・一版多色刷りについて」

2016 年 6 月 11 日 (土)

参加者：会員他 7 名

会場：TS4312

【片岡靖雄】

6 月例会はアトリエ村として知られる「丸沼芸術の森」をベースに活躍されている、若手アーティストのト銅版画家入江明日香さんに「銅版画・一版多色刷りについて」のお話しをお願いしました。

(講演要旨)

●略歴について

2004 年多摩美術大学博士課程卒業を卒業しました。版画については大学在学中 6 年間勉強しました。2004 年丸沼芸術の森にアトリエを確保でき制作活動も早 12 年経過しました。その間 2012 年に文化庁の海外研修員としてフランス・パリに 1 年間滞在し銅版画を勉強しました。場所はパリ 14 区にあり、「銅版画一版多色刷」で有名なウィリアム・ヘイターが創設した版画工房です。

●ヘイター工房

約 1 年間勉強したアトリエは現在ヘイターの弟子



エクトール・ソニエル (80 歳) さん他 1 名がディレクターとして主に銅版画・一版多色刷り (ヘイター方式) を教えている。研修生には日本人も多くアトリエ内には日本語の説明文が張られていたりしている。

●版画の制作工程

銅版画は銅板を腐食液に浸すことで銅に凹凸を作